

日下初出場



77キロ日本勢最重量

レスリング 女子須崎は「銅」



【パリ共同】パリ五輪第13日の7日、レスリング男子グレコローマンスタイル77^{キロ}級で初出場の日下尚(23)＝三恵海運＝が決勝でジェメブ・シャドラエフ(カザフスタン)を下し、金メダルを獲得した。フリースタイルを含めて日本勢の最重量級での制覇となった。女子50^{キロ}級の須崎優衣(25)＝キッツ＝はオクサナ・リバチ(ウクライナ)との3位決定戦に勝ち、銅メダルを獲得した。「金」に輝いた東京五輪に続く表彰台だった。

金メダルの日下は香川県 五輪では全試合テクニカル出身。子どもの時に親しんだ相撲を土台に、前に出るスタイルを磨いた。昨年の世界選手権で3位となり、今年4月のアジア選手権を制した。パリでは第1シードとして臨み、激戦階級で歴史を刻んだ。

銅メダルの須崎は千葉県出身。タックルや寝技など優れた攻撃力を誇り、世界選手権を4度制した。東京

パリ五輪のレスリング男子グレコローマン77^{キロ}級で金メダルを獲得した日下尚(23)＝三恵海運＝(共同)